

自己紹介

夢づくり、街づくり

大野建設(株)取締役会長

28歳から社長業。29歳の失敗。 4人の子に恵まれた。身内は一人だけに。 2021年4代目大野哲也 社長交代。 5代目孫4人、とりあえずホッと。 商工会議所 常議員 (公社) 忍郷友会 理事 他





JBN全国工務店協会 会長

青木前会長とはQBC以来約40年

全木協 理事長 住団連 理事 BL評議員 (公社) 住木センター・木活協会 他 国の委員会等13の委員、役員

大工で創業して116年



85年前 昭和13年 上棟風景(行田市)



築100年のH様邸(行田市)

※女流棋士矢内理絵子氏ご先祖の家



創業の精神 (ルーツ・アイデンティティ)

創業者 大野福次郎 のことば

家づくりは、細くても永く行え 家づくりは、地域をよく知る者が行え

「<u>仕事の報酬は仕事。</u>金儲けのためにやってるんじゃねえ。 人に喜ばれる(役に立つ)ためにやってるんだ。 だからいい仕事をするんだ(自分を磨くんだ)。」

口癖だったそうです



^{創業者} 大野福次郎氏之像

地域工務店が地域の建物づくりに責任をもって取り組むために、

代々、棟梁(棟梁的)社員の育成が必要。

経営理念

『三方良しの理念をもって、
「夢づくり、街づくり」で社会に貢献しよう』



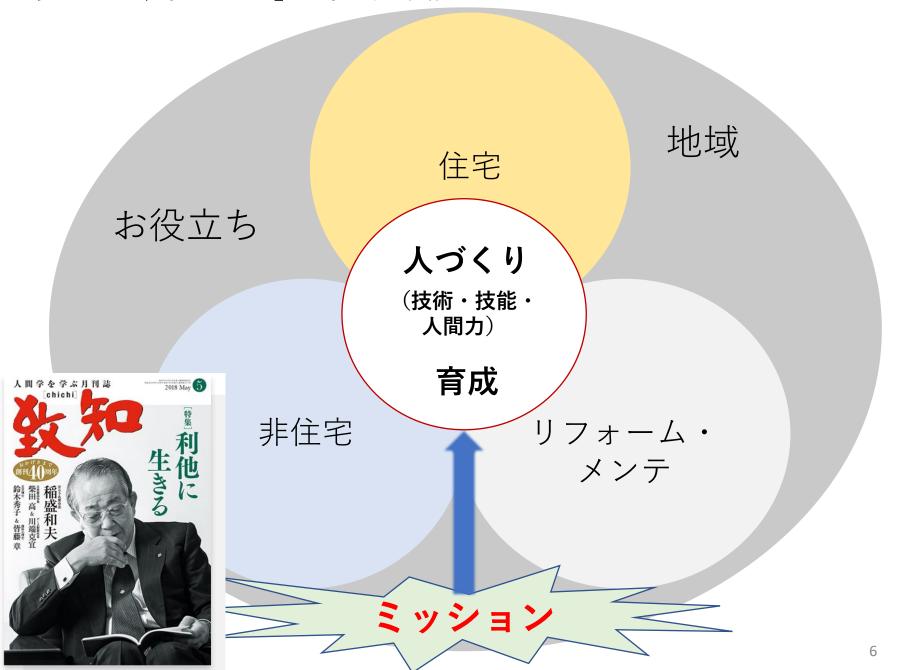


三方良しのシンボルマーク

この大野建設のシンボルマークは「お客様」「大野建設」「地域社

会」を白いラインで表し、共に発展、共に繁栄、共に幸せを得るようにとの願いを込め、誠心誠意事業に取り組んでいます。 5

「夢づくり、街づくり」で社会に貢献しよう



『建築』 3本の柱 (地域工務店でも積極的に非住宅も)

- 住宅部門 営業・設計:8名 工事:4名 社員大工:10名 (定年後雇用延長含む)
- 自社設計施工(総合展示場内2ヵ所・体験宿泊モデルハウス1ヵ所)
- 邸宅等の設計事務所案件の施工 <u>(計:約40棟/年)</u>
- 大型建設部門 (1993年より埼玉県入札資格特A級)
- -商業店舗・病院・福祉施設・工場・倉庫・公共工事等
- リフォーム部門 (約60年前より営繕部としてスタート)
- OB客様、他リフォーム・リノベーション・古民家再生

< 1 1 6 年間での実績(0 B 数)>

新築住宅+リフォーム:約3500

非住宅(施設等):約550

計:4000以上のOBのお客様数



<基本戦略・考え方> 地域内での「安定」と「成長」。

→古いお客様をよく守り、新しいお客様を増やす

その他当社の特徴

- ・<u>「建築専門」</u>。 地域の建築のことならガラス一枚から大病院まで、何でも。
- ・有資格者 一級建築士・一級施工管理技士・一級大工技能士 計40名(技術技能職の80%)
- ・創業以来116年間、死亡・重篤事故ゼロ。
- ・受注の70%以上が紹介、リピート。
- ・社員大工 10名(定年後雇用延長大工含む) 創業以来、若手大工育成
- ・大型木造建築の受注・施工 体制あり。実績多数。
- · 2 4 H/3 6 5 D 緊急受付体制 (約30年前から)

地域の建築専門店 (総合地域工務店)









住宅営業部 12名

カスタマー(営業):4名、設計:4名、+展示場パートナー4名

建設営業部 5名(設計:1名)

工事部(施工管理) 30名

(内 住宅新築・リフォーム:8名/アフター:2名)

積算・購買部 4名

安全•品質管理室 1名

2023年中途入社 4名(設計1、施工3) 2024年新卒入社予定 4名(大工1、設計1、施工2)

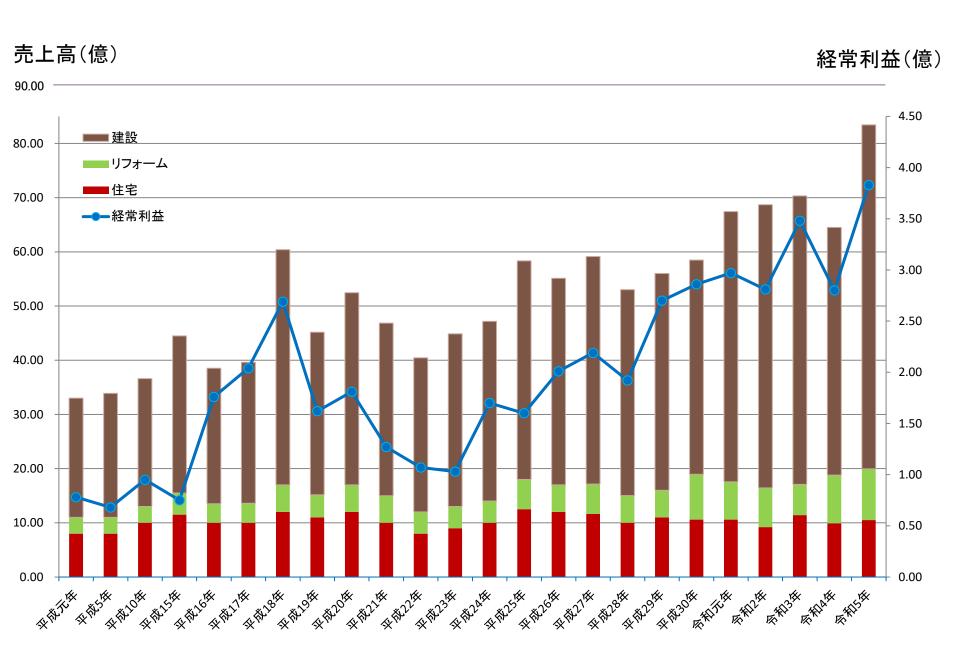
管理部(総務·経理) 2名 +パートナー3名

社員大工:10名

役員:3名

計:70名(内50名が技術者・技能者)

業績推移



大野建設の家づくり

注文住宅 部門



(単展)体感宿泊 きづくり



(総展)パッシブでモダンな木の家



(総展)Hiyori.ie ヒヨリエ



軽井沢営業所

施工例【注文住宅】









施工例【注文住宅】









注文住宅コンセプト**「きづくり」** ~「大工」がつくる、 地球に家族にやさしい上質な木の家~



(野立看板やパンフレット)



国産材・自然素材・OMソーラー

コンセプト 心で建てる「きづくり」=5つの「き」

- 1、国産の木(き)でつくる
 - 一地域の森の木がもたらす「安らぎ」と「確かな品質」
- 2、きれいな空氣(き)の家
 - 自然素材とOMソーラーで健やかな空間
- 3、氣(き)候風土に適した家
 - ー外とのつながりや自然の力を活かした設計(パッシブ設計)
- 4、氣(き)持ちを込めてつくる
 - ー自社大工がつくる確かな品質と手仕事の豊かさ
- 5、絆(き)ずなを育む
 - ーロングライフデザインと「家守り」システム

森林再生 県産材(森林パートナーズ)



大野建設の家づくり・家守り





家守り 60年定期一斉メンテ・24H365D緊急窓口

最高の仕事 ~お客様と感動を共に~









理念の「夢づくり、街づくり (自己実現 利他の喜び)」の実践

- お隣からお隣へ
- ・仕事でしつかりお役立ち、お客様と感動を共有
- ・一生涯のお付き合い(転勤しない)

非住宅建築









非住宅建築









非住宅 木造

~地域の施設は地域の木で地域の大工がつくる~



保育園



医療・福祉施設(コロナ仮設)



幼稚園



店舗

非住宅中大木造建築





2019.3 「森を活かす都市の木造化推進協議会」 発足

リフォーム・古民家再生



工事前

江戸時代の建物



(安藤忠雄氏と馬場棟梁)





再生後

リノベ・古民家再生

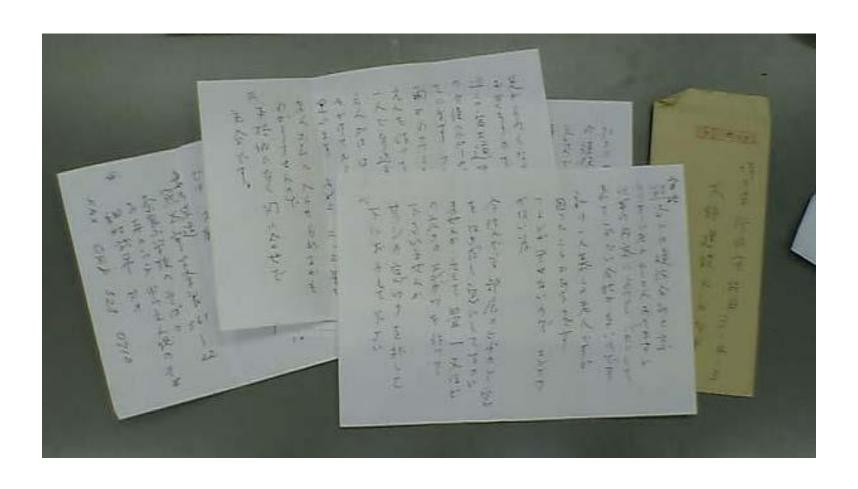


さいたま景観賞



築120年古民家再生

お客様からのお手紙



- ・心熱くなるお手紙
- ・本当に困っている方が多い、四方良しではなく三方良し

116年のお付き合い

【家守り】 本家 江森勇司様邸

※弊社創業以来リフォーム数回 ※母屋は平成28年に解体済だが、 長年リフォーム工事をさせていただき、建替えも行った。



母屋は築150年(平成30年時) 蔵-明治38年、大野建設にて施工

江森敬三様邸(行田市谷郷) (江森勇司様の叔父・分家)

116年の新築





平野晋一様邸(平成6年施工) (晋一様の母「きよ様」が江森勇司様の妹)



※現在【進一様三男】江森治夫様邸(昭和40年8月竣工)



【進一様次男】江森泰夫様邸(平成6年9月竣工)







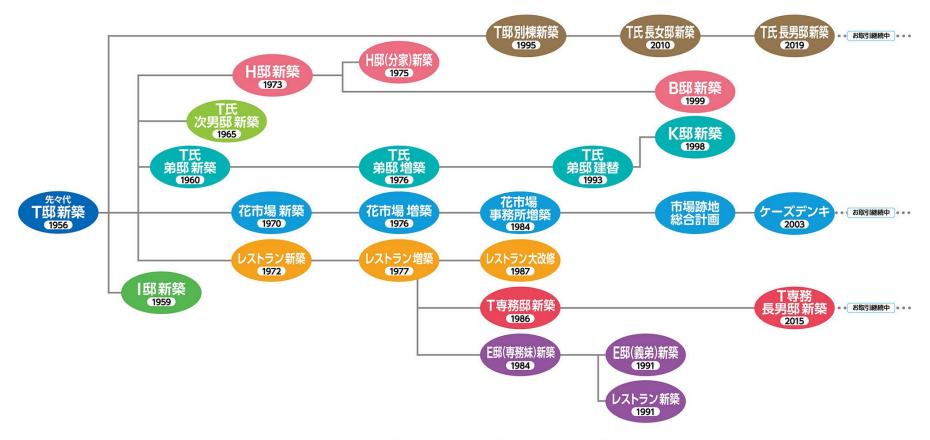


(江茶勇司様の弟。分家) *同敷地内に江森直人様の家屋在り。 *消集市(印吹上町)にご新茶、現存しているが行田市長野に建替えした。



/ 大野建設株式会社

鴻巣市竹内様の67年にわたるリピート・ご紹介の輪



67年で26棟。現在に続く…



行田総合病院様 のリピート発注の足跡



失敗から学んだエピソード







その後も





市議会議員 選挙



(えんじんきみょう) 縁 尋 機 妙

大野の大工育成・社員育成

なぜ育成するのか? 人はコスト(経費)でなく資産

災害時 災害時応急仮設住宅の歴史

```
1995年(平成7年)阪神淡路大震災
                    48,300戸
2004年(平成16年)新潟中越地震
                    3,460戸
2009年(平成21年)兵庫県台風9号
                    42戸
2011年(平成23年)東日本大震災
                    52,182戸(内1000戸全木協)
2011年(平成23年)7月からの大雨
                    8戸
2012年(平成24年)九州北部豪雨
                    75戸
2013年(平成25年)台風26号東京都
                    29戸
2016年(平成28年)熊本地震災害
                    4,303戸(内622戸全木協)
2018年(平成30年)西日本豪雨 309戸(全木協)
2019年(令和元年)台風15号 千葉県応急対応(全木協)
2019年(令和元年)長野台風19号 55戸(全木協)
2020年(令和2年)熊本豪雨 628戸(全木協)
```

在来木造 応急仮設住宅









応急仮設住宅 建設訓練の様子



被災を想定して、

電動工具や重機を使わない

→

木造在来工法

埼玉県木造応急仮設住宅 講習会 (2019.1.18 行田市)

大野の大工

• 社員大工 10名

(主幹棟梁2名・指導棟梁3名・大工2名・見習い2名・リフォーム/家具1名)

- 独立専属大工:5組
- 創業以来、30人超の棟梁を排出(独立・定年退職)



10代:1名

20代:2名

30代:2名

40代:2名

50代:1名

60代:1名

70代:1名

大野イズムで張り切る社員大工



名を刻む仕事

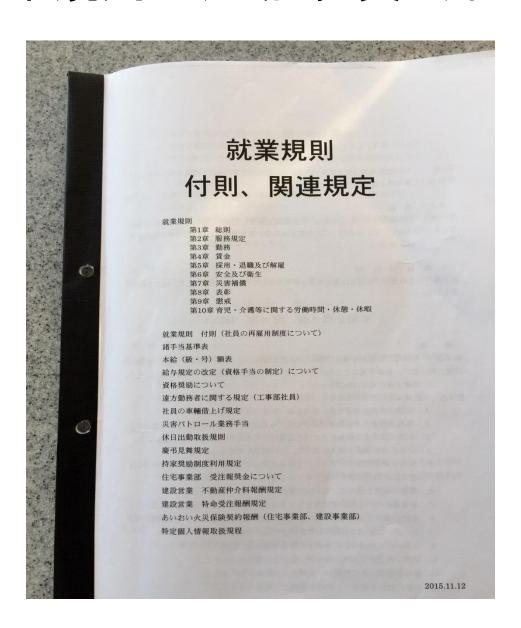


社員大工の安定とやりがい

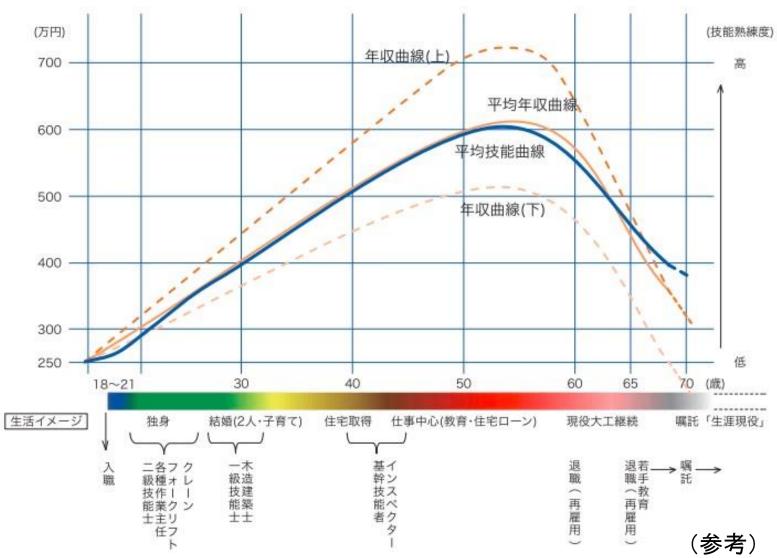
「待遇は一般社員と基本的に同じ」

- キャリアパス(終身雇用)あり
- ・「大工」も「社員」として40数年前より厚生年金・健康保険・雇用保険・労災保険を掛けてきた。
- 有給休暇や他福利厚生、退職金制度も一般社員と同様。
- ・資格手当、指導手当 等の能力給も有り。
- ・評価表による年2回(賞与)の支給。

就業規則も(一般社員と)同じ



大工 キャリアパス



JBN大工育成ガイドライン

社員大工 評価表

							A 100 A	HE A	HHI	1
				= // =		я в			14/1	
				-	成年	A D				
・				评価者					国制用	
大野建設株式会社 大工評価表(大工以上				評価者					30 141	
				评価者				3 1 1 K	用了册 (
	氏名			评価者				IIII	111	1415
評価基準 10点:出来ている 8点:80%位出来ている	6点:50%位出来る 4点:30%位	なできる 2点	:全くできな	11	-	du 0 (0()		1.101 71	1.1200	
(梁判断)	大工	指導棟梁 主	幹棟梁 リ	ーダー	1 0000	割合(%)		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
柴刊前/ 壁和室・化粧玄関庇のある住宅工事ができる					0.0			17 1 1	1911111	H
計監理の建物・住宅ができる					0.0					
たい・伏せ図・墨付け・刻みが概ねでき、木材の選別ができる	the same of the same of the same of				0.0					
築・改築・リフォームが概ねできる					0.0			81 MI		H
世場監督・各職と現場段取り・打ち合わせができ、お客様対応ができる					0.0			11/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1		1 1/4
手大工・先輩大工に段取り・作業指示が概ねできる				A=1	0.0	0%		THE STATE	1 111111	1.1
THE REAL PROPERTY OF THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED			44 14 17	合計	-				1/11/11/11	134
(梁・他判断) ※見習い大工育成なし		棟梁 主	幹棟梁リ	ーター	平均点	割合(%)			1111111	116
1風住宅ができる(数寄屋)				-	0.0			BUILD		11 /
i築・改築・リフォーム工事ができる(耐震・省エネ)					0.0	-		41/4/	1911	
5援若手大工・応援先輩大工に段取り・作業指示ができる					0.0	200				700
F築住宅の墨付け・刻みができ、建てられる					0.0			MANUAL PROPERTY.	DESIGNATION A	-
東梁として仕事ができる										
東梁として木造住宅に関する技能・技術を第3者に正しく説明・指導できる 駐造り・大鼓梁、などの部材について、墨付け・手刻みができる を室等の造りができる知識・技能がある(書院など含む) 已習い大工育成ができる 吳場の調整・調和をとることができる(チームワーク) 吳場全体の配員・段取り調整ができる 大工社員の取りまとめの役ができる お下大工育成を行っている	大野建設 見習い大工(~1年) 1 手道具・電動工具 2 現場清掃・整理整 3 建築用語・材料名 4 土台敷きから建て。 5 内部・外壁でト也・内 6 基本的な手動具具 8 図面を理解できる。 9 建て方・高所作業。 10 3級技能士取得(李	価基準 を安全に使え 頃・作業後の を受えて、親ス たの流れを理り があるとに使え (設計図・ブ (では (では)	て指示通ります。 ちづけもない すがいまでは、 がいまでは、 がいまでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	10点出 に作業する 養生を指示 を本年集の を密工事の代 もの見方程度 いできる(対 の見方がら)	出来でいることができる。手伝い指にてきる。	る 8点: できる(電動できる(トイレ ができる 示通りにで	・・近隣) きる ・切り)		後出来る 4本人	4点:公指導
	見習い大工(~2年) 1 2年目に必要な電 2 建て方の流れを理 3 建て方後の外部 4 廻縁・巾木・翰珠・ 5 内部大壁仕上げか 6 図面を理解して材 7 木材の性質が大々 8 2級技能士取得。3	解して助手と 引い(開口部取 棚板等の切り が指示の下作 料の使い方・ はわかる(木ま	して作業(なり付け、屋 が・取り付け 業できる(原 数量などか 長・木裏・元	手刻み材・ を根納め、 けが概ね出 階段下・ク が理解でき ロ・末口・	化粧材・水壁下地来るローゼッる(壁下: 柾目・板	・プレカットね な、仕上げ)が ト・物入れ) 地・天井下は	が指示されて概		本人	指導

建設大臣顕彰受賞(1998年)



- •労働生産性の向上
- •福利厚生の改善

事業発展計画書 発表会





一年の目標や抱負を発表する社員大工たち

社員旅行も一緒



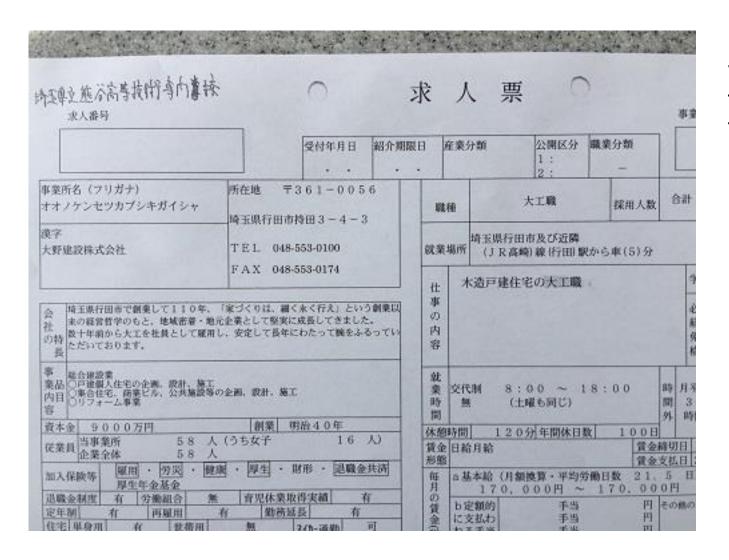
国土交通大臣顕彰(建設マイスター) 2011年 受賞





勤続57年の社員大工

採用



工業高校 専門学校 ものつくり大学

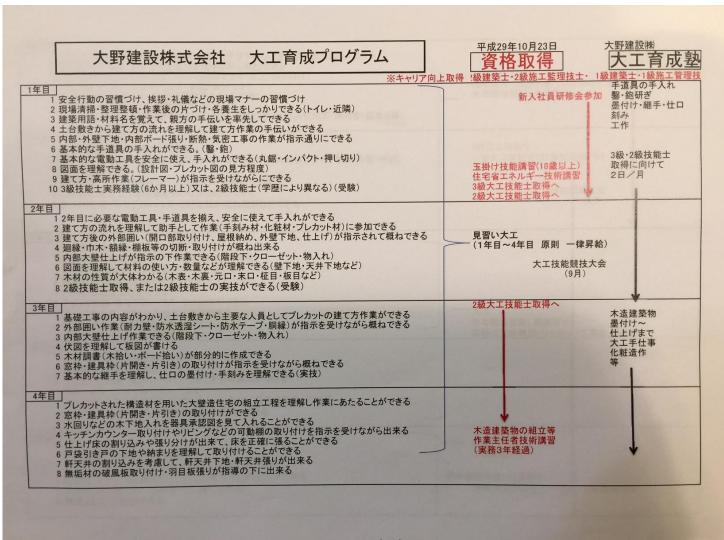
入社式





大工道具 貸与

大工育成プログラム



大工育成塾 心意気と技術の継承 ~将来のため、お客様のため~

8時間/週 作業場にて ベテラン棟梁が 見習い大工を指導



新卒入社5年間 **大工育成プログラム**

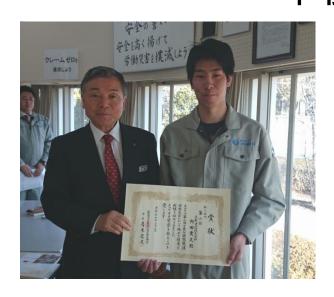
- ・道具の手入れ・研ぎ
- ・墨付け、継手・仕口
- •手刻み
- •工作
- •化粧造作





JBN技能競技全国大会

若手社員大工 内田貴久 が新人部門 で 準優勝





(作業場内で初めての墨付け・上棟)

「これからも大工としてやっていく自信がついた」

木工教室

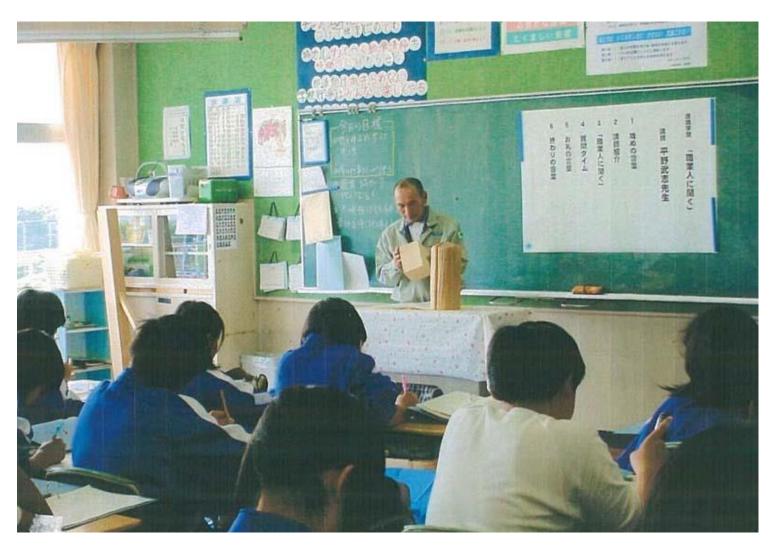


30年前より毎年開催



当時の参加者の新築 (2014年お引渡し) 「大工さんがかっこよかった、いい思 い出だった。」

大工の出前授業



(市内中学校や、ものつくり大学にて)

一般社団法人JBN・全国工務店協会 概要

一般社団法人JBN・全国工務店協会について

- ■一般社団法人JBN(Japan Builders Network) ・全国工務店協会は、全国最大級の地域工務店組織で現在約3,000社の会員から組織
- ■長期優良住宅の推進及び会員工務店を支援する目的で設立された法人であり、 関係省庁や業界団体と綿密に連携をとりながら運営。
- ■会長以下理事等は全て工務店会員が担当しており、地域工務店が運営する地域 工務店のための組織。
- ■10委員会があり、地域工務店の受注増加につながる研修会、認定制度、環境整備等を担当
- ■関係団体: 一般社団法人全国木造建設事業協会(災害時の復旧・復興)

概要

法人名: 一般社団法人JBN ·全国工務店協会 (創立15年)

所在地:東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階 TEL:03-5540-6678/FAX:03-5540-6679

会長:大野 年司(大野建設株式会社 取締役会長/埼玉県 行田市)

会員種別:正会員(工務店)、連携団体(都道府県団体)、関連事業者(メーカー、資材等)、賛助会員

※JBN会員に入会するには、JBN連携団体の所属会員であることが条件



福田康夫 元首相「200年住宅ビジョン」「長期優良住宅」

一般社団法人 JBN・全国工務店協会

× 国(農林水産省·国土交通省)

『建築大工等人材育成と地域工務店等による国産材利用に関する建築物木材利用促進協定」



(一社) J B N・全国工務店協会は、大工・現場監督・設計者等の人材育成、木造住宅にたずさわる女性の育成、低層非住宅・中大規模建築物分野での木造建築普及、JBN認定の高品質住宅を年間1万棟供給等を内容とする協定を、農林水産省及び国土交通省と締結。

協定締結日:令和4年5月31日

有効期間:協定締結日~令和7年3月末

対象区域:全国



(一社)全国木造建設事業協会

地域工務店・大工が力をあわせて、災害発生時に応急 仮設木造住宅等の復興支援を目的に設立。

2011年9月1日設立

理事長 大野年司 (JBN会長)

会員

一般社団法人 JBN·全国工務店協会 全国建設労働組合総連合(全建総連)



災害協定

40都道府県11都市(R5.8現在)







2011年 東日本大震災 (いわき市)



令和2年熊本豪雨 (球磨村)



キャリアアップシステム

建設キャリアアップシステムを活用した建設技能者の能力評価制度

- ○建設キャリアアップシステムに蓄積・登録される就業履歴や保有資格を活用して、建設技能者の客観的なレベル分けを 行う「建設技能者の能力評価制度」の策定を進めている。
- ○評価結果(技能レベル)を活用して、技能者一人ひとりの技能水準を対外的にPRし、技能に見合った評価や処遇 実現を目指す。 ※平成30年3月27日に「建設技能者の能力評価のあり方に関する検討会中間とりまとめ」を公表

建設技能者の能力評価制度の概要

建設技能者の能力評価制度

- ○経験(就業日数)
- ○知識・技能(保有資格)
- ○マネジメント能力

(登録基幹技能者講習・職長経験)

建設キャリアアップ システムにより客観的に 把握可能

レベル4

高度なマネジメント

能力を有する技能者 (登録基幹技能者等)

目安:

※カードのカラーはイメージ れらを組み合わせて評価

評価基準に合わせ てカートを色分け

レベル1

目安:

初級技能者

(見習いの技能者)



中堅技能者 (一人前の技能者)

建設キャリアアップシステムに登録した技能者に 対し個別に配布されるキャリアアップカードを、

職長として現場に

従事できる技能者

レベル3

目安:

レベルに応じて色分けする

○レベル分けの目安やルール



- ▶ レベル4として、登録基幹技能者を位置付け。その他、建設 マスター等の位置付けも想定。
- ▶ レベル3には、職長クラスの技能者を位置付け。
- ▶ 現在、4つの職種(鉄筋、とび、型枠、機械土工)が先行 して、職種毎の能力評価基準の策定を進めている。

○評価結果の活用(例)

技能の対外的PRや キャリアバスの提示 (カードも色分け)

高いレベルの職人を育て、雇用する 企業が選ばれる環境整備

専門工事企業の施工能力等 の見える化への連動

【見える化の対象項目 (イメージ)】 ○所属する技能者のレベル、人数 など

